

He

llo,

Go

od

bye



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止





：言われてみれば
フツの女の子っぽい。
あんまりこわくないかも。

うくんそれはそれで
釈然としませんねえ。

貴方の
何倍も
生き
てるん
ですよ

一人で釣りを？
お友達とかは

いないよ。

友達

いないから…

いつも一人…

じゃあ私と
友達になり
ましょう！

私は
射命丸文。

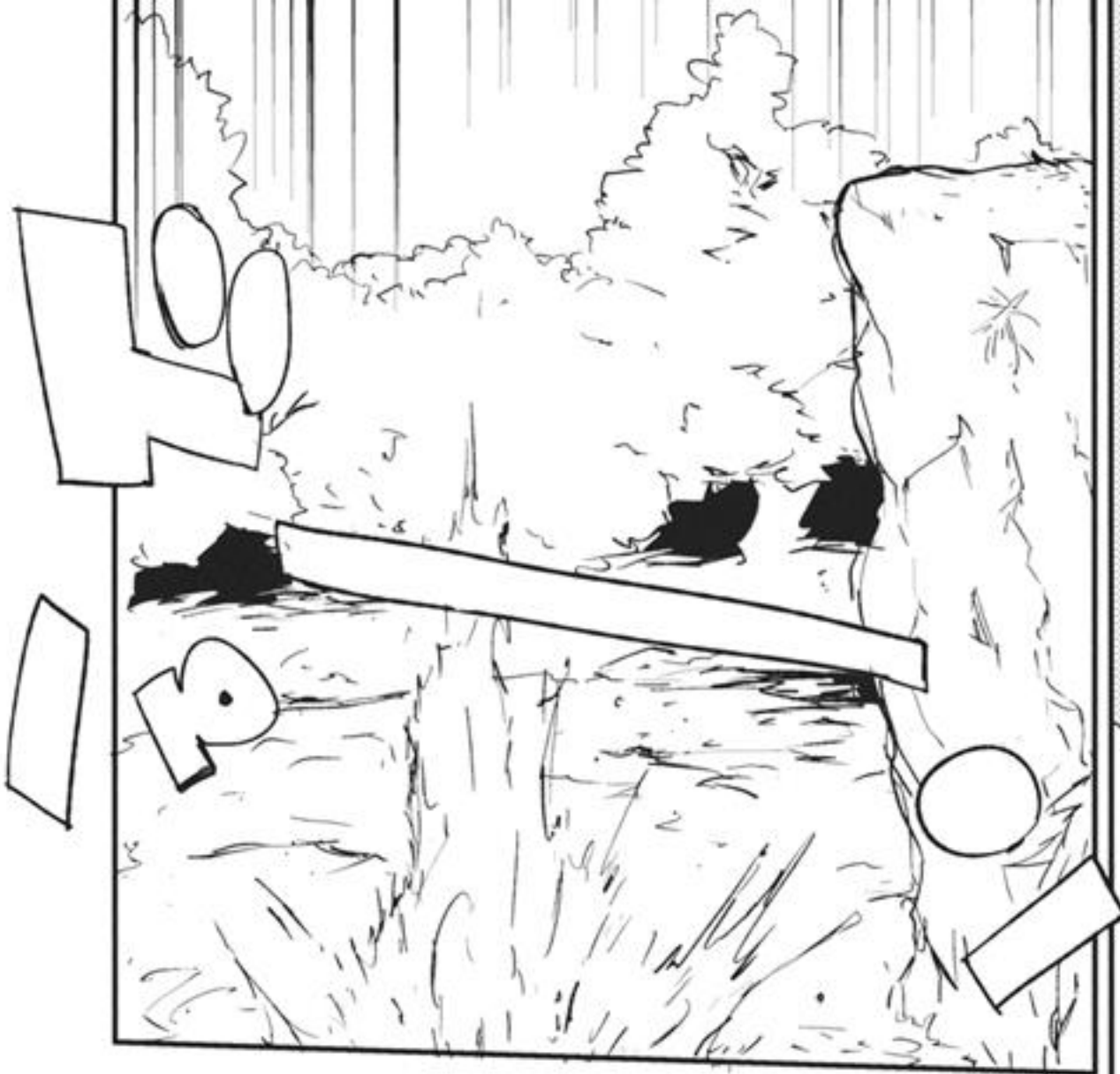
ぬっ

えっ？
えっ？
えっ？
軽っ！
天狗なのに
良いの
そういうの!?

うん…

ん？

子供故に無邪気だったのか
怖いもの知らずだったのかは
分からないけれど





よし。

もう一回やり
ましょー一回！



あっはっはー
楽しーい！



それに
しても

烏天狗なら
空飛べるん
でしょ？
高い所は
慣れてる
のにそんなに
楽しいん：



ふふーん…

あー、これはまた
ちよっと違っ
落ちて羽に
頼らないっ
ていうのもソクソク
するっというか：



はっ!?

あ、ごめ…

ちよっと、
何見てるんです？
スケベですねえ。



十



これは...



こゝすれば

もっと親密に
なれるかも:♥

何... ちょ...
何を!?

どこ
さわってんの!?

あややうあ?
こおんなに
勃ってるじゃ
ないですか

やっぱり
スケベです
ねえ♥

だっ
て…!

いっしょ

いっしょ
皮もかむっ
ちやって♪

えいっ!
いっしょ

つて…!!

何やって…

あややごめんなさい。
今まで剥いた事
無かったんですね。

痛い痛いの
とんてけ〜♥

ナニなめ
てんの…!?

痛い痛いの
とんでけくですよ、
お母さんにやって
貰った事あるでしょ?

そこはやって
もらった事無いし
なめてもらった
事も無いよ!

んふふ、貴方には
まだまだ知らない事が
あるって事ですよ♥





えっ!?

文ちゃん

どっ!?!?

びゃー

びん



あーやや、すぐ出ちやった♡

二回目でもすっごい♡

今日は

ここまでですかね♡

そう...

その穴ですよ、もっと近くに...



うっ…また
きのうみたいに
出そう…

駄目ですよ、
もっと楽しま
ないと♡

おちんちんを
挿れたら
抜けない位まで
引き抜いて。

ん…こう？
そう、それで
また…



挿れる…！

文ちゃん、
すごい！
これっ！

そうそう、
そうやって
繰り返し…

あんまり速く動かし
ちゃうとまたすぐ
イッちゃいますよ。

でも…
気持ち良くて…



止まんない!!



ん…でも
やめないん
ですね:♥



けっこー
つかれる…



うん…
気持ち良いから…

文ちゃん
もう…
出そう…

うん、昨日みたいに
出して…♥



それから
ほとんど毎日ー





この瞬間に
お乳は出なごうかあ...

こんな格好...
花みだいで...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

そんな事が
暫く続いた
ある日

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

アッ、あ、あ

アッ、アッ、アッ



はあ... 今日も三回
出しちゃった...

はあ

私もすっかり
イカされる様
になっちゃい
ましたねえ。

はあ



まだ日暮れまで
時間があります。
：今日はもう一回
だけ良いですか？



失礼します...♡

別に良いけど...
初めてだね、文ちゃん
からそんな事言うの。

まあ偶には...

では...



え…。



そっか…。
分かった…。
さよならだね…。

いつその事
攫って行っちゃ
おっかなあゝ。



……。
ぼ…



なんてね。

もう少し
こうしてて
良いですか？

うん。

文ちゃんとは別れるのは
とても残念だったけれど
人の姿をしても
彼女は天狗。

天狗には天狗の
世界にしか無い
『何か』があるのだと

僕は不思議と
受け容れる事が
出来た。



あの時—



お久しぶりですね。

ああ、随分な。

こんな姿なりなのに
よく分かったね。

まあ、
色々色々と鼻が利く
もので。

文ちゃんはまだ
変わらないな。

：今、夢を見ていた。
文ちゃんと遊んで
いた頃の夢：

あれから僕にも
友達が出来てな。
今では：子供も
孫もいる。

意外と真つ当な
人生を送ってるよ。
あの頃の自分は
こんな風になるとは
思いもせんかったな。

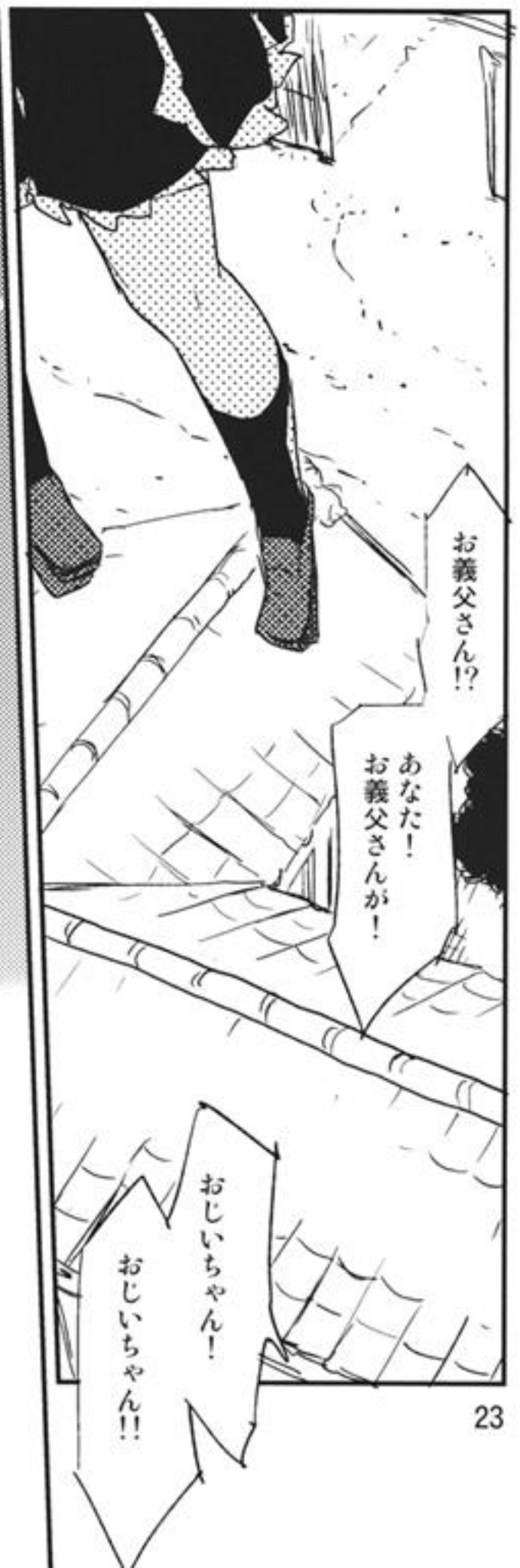
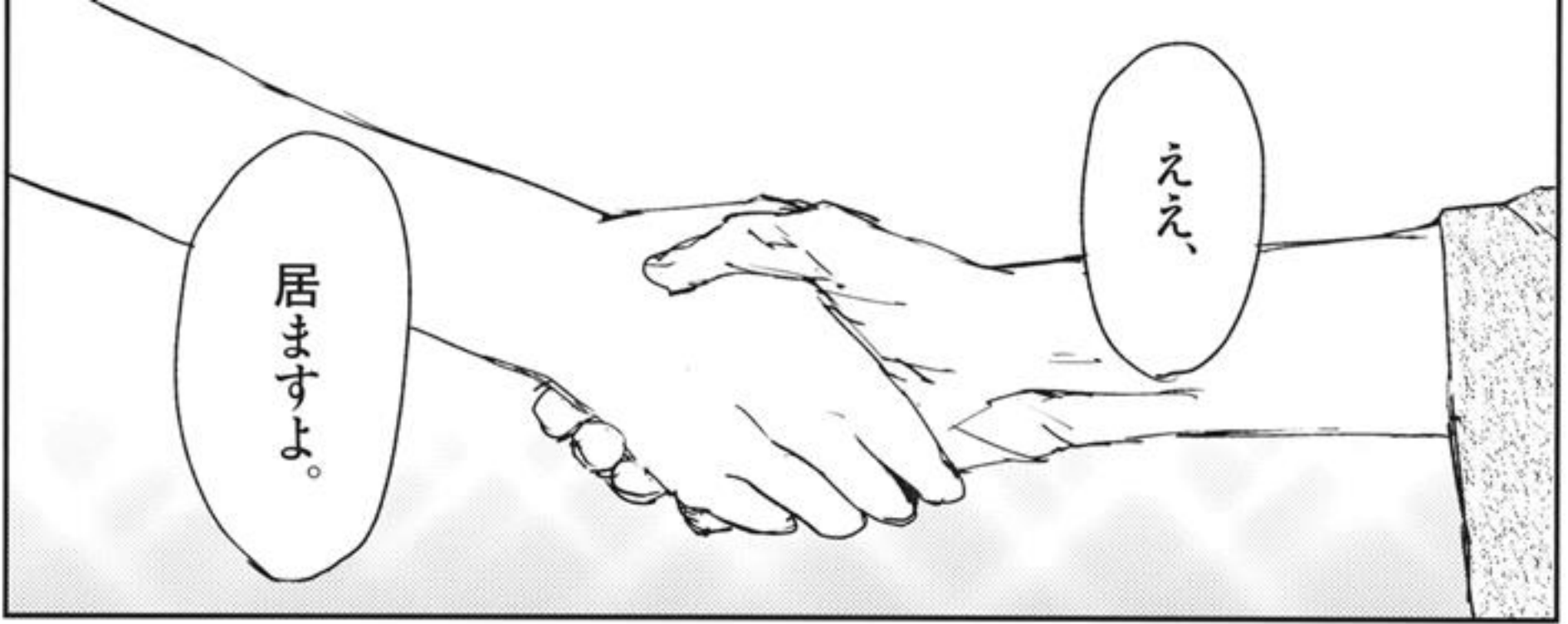
「攫さらっちゃおうか」と
文ちゃんに言われた時

あそこで
「うん」と
言っていたら

文ちゃん、
覚えてるかい。
あの時：

今頃僕は
どうなって
いただろうな…。





おわり



髪、はらへ

髪、はらへ
髪、はらへ

あとがき

ブエノスディアス、こんにちは。さべです。
ロリ文ちゃんとイケナイ関係結びたいよオ～。

紅樓夢ももう10回目なんですねえ、めでたいめでたい。
思えば4年前の第6回に知り合いのスペースの売り子で参加した事が
同人始める切っ掛けだったので感慨深いものがあります。

アイドルマスターシンデレラガールズを始めました。
「こんなんやったら絶対時間泥棒になるわ!」と外から楽しむ側でしたが
何かいっぱい可愛い娘もいるしC87はモバマスで申し込んだのでいっちょ始めてみるかと。

いざ始めるとまた今まで知らなかった娘もいっぱい出て来て
まあその中に好みの娘もいるわいるわ。段々と沼にハマって来ている感があります。

東方は東方で続けますがね。

では今回はこの辺で。

HP:<http://saperonblack.blog.fc2.com/>
E-mail:sakura_twintail@hotmail.co.jp
pixiv ID:1096867
twitter:saperonblack

奥付

『団地妻娘々』

発行:さぺろんブラック
発行者:さべ
原作:上海アリス幻楽団様
初版発行:2014年10月12日『東方紅樓夢第10回』
印刷:株式会社 栄光

当作品の無断での複製・加工・転載を禁じます。

せぺろん
ブラック